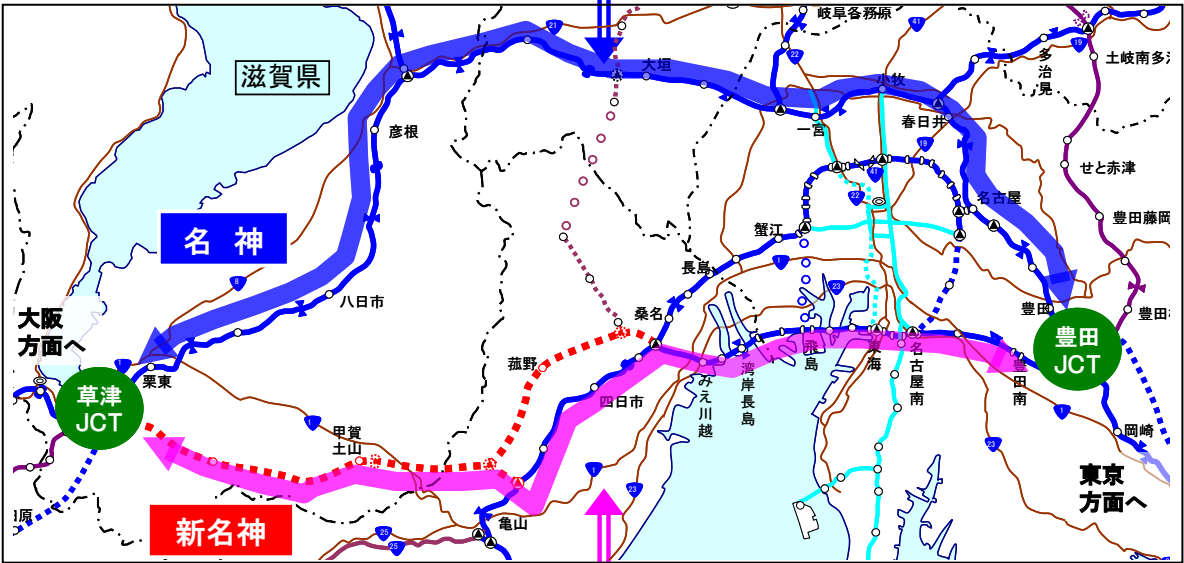


① 名古屋と大阪間の所要時間が短縮されます。

豊田JCTから草津JCT間では、名神よりも新名神での利用が時間で約20分、走行距離で34kmの短縮となり、東西交通の利便性向上に大きく貢献します。

約20分、34km短縮

東名・名神経由
1時間42分 160km



伊勢湾岸・東名阪・新名神 経由
1時間20分 126km

燃料費が節約されます。

距離が短縮(34Km)されることにより燃料費が節約されます。

参考: 約 950 円 / 往復の燃料費が節約されます。

約 1240 万リットル / 年の燃料と、この分のCO2 が削減できます。

約 17 億円 / 年の燃料費が節約できます。

※新名神へ約 1 万台 / 日転換、燃費 10Km/L、燃料費 140 円/L(ガソリン)として試算

通行料金が一部安くなります。

草津JCT以西のICから豊田JCT以东のICを利用の際は、現行の通行料金より一部安くなる区間(車種)があります。

【例】

①東京IC～吹田IC

②豊川IC～吹田IC

車種区分	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大型車	車種区分	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大型車
開通後の通行料金	8,550円	10,650円	12,750円	17,450円	29,050円	開通後の通行料金	4,550円	5,650円	6,750円	9,250円	15,350円
開通前の通行料金				(17,500円)		開通前の通行料金		(6,700円)	(6,800円)		

※『開通前の通行料金』は、変更される場合のみ記載しています。